

今月の1冊から 2017年1月～3月 1月『ダンデライオン』



ドン・フリーマン// さく アーサー・ビナード// やく 福音館書店

ダンデライオンはジェニファー・キリンさんからティーパーティーにしょうたいされました。うれしくなったダンデライオンはとこやにいったかみをきり、ようふくやでジャケットをかい、ぼうしとステッキをそろえ、かんぺきなしんしになってジェニファーさんのいえへむかいました。しかし、ジェニファーさんはダンデライオンだときづかず、いえのなかにいれてもらえません。ショックをうけたダンデライオンはどうしたらいいかかんがえていると、つよいかぜがふき、あめもふってきてしまいました。びしょぬれになり、いつものすがたにもどったダンデライオンがもういちどジェニファーさんのいえのベルをならしてみると…



2月『りゅうおうさまのたからもの』



イチンノロフ ガンバートル// 文 バーサンスレン ポロルマー// 絵

津田 紀子// 訳 福音館書店

むかし、モンゴルのそうげんに、なまけもののおとと、はたらきもののおととがすんでいました。あるひ、おととがかわでうつくしいさかなをたすけると、つぎのひ、りゅうおうさまのつかいがきて、おととをりゅうおうさまのもとへつれていきました。なんと、たすけたさかなはりゅうおうさまのむすめだったのです！ おととはほうびとして、“みずのもと”がはいったたからぼこをもらいました。りゅうおうさまは、このはこをまくらにしてぬてはいいが、けっしてふたをあけてはいけないといいました。おととはたからぼこをもってうちへかえりました。ところが、おととがでかけているすきにあにがこっそりとふたをあけてしまったのです…。



3月『ハナさんのあかいぬの』



なとり ちづ// さく 福音館書店

ハナさんは、6匹のこぶたたちのお母さんです。ハナさんは 大きな赤い布をひろげました。こぶたたちに あたたかいおふとんを作ってあげたいと考えているのです。でも、こぶたたちが「さむいよ！」っていうので、ハナさんは、大きな赤い布を切りとってこぶたたちにマフラーやようふくを作ったあげました。だから大きな赤い布はあなぼこだらけになってしまいました。ハナさんは考えました。そして「ほーら、新しいおふとんのできあがり！」といいました。新しいふわりほかほかのおふとんができてあがっていました。ハナさんはどうやってあなぼこだらけの布からおふとんを作ったのでしょうか？ 絵はすべて布のパッチワークで描がかれています。